

平成21年2月19日(木曜日)

苦境をチャンスに

組織力のメリット生かせ

神会 阪部 京取

【落合涼二】大阪、京積合部会は六日、京都市リーンの青木正一社長が都、兵庫の各府県トラックで合同正副部長会議を「荷主企業と物流事業者」協会の取扱および取扱開き、日本ロジファクトの協力関係構築への課

題」をテーマに講演した。

京都市トラック協会取扱積合部会の藤田一部会長が「世の中の変化に伴い物流業界も変わってきている。これからの不況をどのように乗り越え、どのように企業を存続させるのが問題。親から子供、孫へと歴史を残せるよう協力しながら頑張っていきたい」とあいさつ。

青木氏は、これまで手掛けてきた物流コンサルタントの内容を踏まえな



日本ロジファクトリーの青木社長が講演

位置をはっきりさせるとともに、3PL(サードパーティー・ロジスティクス)営業も積極的に展開してほしいと述べた。また、苦境をチャンスに変え伸びる会社の共通点として、「商品開発力を持ち、人材教育に力を入れているところが多から、荷主企業と物流事業者の問題点などを紹介。「荷主企業」に対し「出入り事業者なのか、パートナー企業なのか立ち上り」も重要」と呼び掛けた。